

- ・ 4月14日開催の「男の調理教室」は会員34名、夫人22名の参加があります。開会時間を30分繰り上げました。午後4時45分までに時間厳守でお集まり下さい。会費3,000円は後日徴収いたします。

ニコニコボックス： 7日現在累計 1,160,000円

長谷川恵慈君 今月からニコニコBOXの担当です。よろしくお願いします。梨本さん、石川さん卓話御苦勞様です。

卓 話： 「雑誌月間」 梨本清一委員長



4月はロータリー雑誌月間であります。この目的は、ロータリーの友誌に対する会員の認識を深め、ロータリー情報の普及をはかることです。即ち、われわれ雑誌委員は、この“読まれざるベストセラー”を如何にして「読んで頂き」、これこそロータリー情報の宝庫であり、人間としての心の豊かさ、健康の維持、そしてロータリアンとしての自覚を資質の向上に役立つかを認識して頂くよう努力することにあります。

R I 理事会は、ロータリーの友を日本のロータリークラブのための公式地域雑誌として指定し、これを購読する義務があると標準クラブ定款に定めております。だから読め、と言われるとますます読んでやるものか、という気になってしまいます。そこで私見でこの雑誌の魅力を紹介します。まづ第一に、右開きと左開きの両方とも表紙であること、しかも右開きがタテ組み、左開きがヨコ組み、両方から頁数が打ってあって、中心の境界を数頁の広告で区切りをつけている。更に両者の内容もタテ組みは政治、経済、社会、文化、会員同志の交流の広場、ヨコ組みはR I 方針から地域のロータリー活動に至るまで、完璧なロータリー情報誌であります。この画期的な体裁と編集は他者にみることの出来ないグッドアイデアであります。

次に表紙のすばらしさです。これを眺めているだけでも美術館めぐりをしているようです。但し、毎年7月号だけはその年度の新R I 会長の写真を使用することに決められております。この「友」の定価は1部200円です。毎月14万2千部ほど印刷されております。これが「積んどく」だけでは勿体ない話です。

あるクラブでは、12時55分になると「ロータリー情報の時間です」と言って「友」からの情報を伝えたり、卓話の時間30分をまるまる「友」をゆっくり読む時間に当てたりしているクラブもあるそうです。

石川勝行副委員長

I 雑誌委員会の卓話

- (1) 昨年、群馬県で開かれた雑誌委員会の会合に梨本委員長の代役で出席し、その内容を卓話と



して発表させて頂きました。ロータリーの友編集長の苦勞話に胸を打たれました。同じ内容になりますので、省略させて頂きます。

(2) ところで、梨本委員長に雑誌委員会の話をお譲りして、最近の私の職業に関する話をさせて頂こうかなと思います。今手許に持っている雑誌「J I C P A ジャーナル4月号」は公認会計士協会が編集している雑誌です。この最初は大蔵省証券局企業財務課長、三國谷さんが「視点」として寄稿されています。

(3) 元三条税務署長という履歴をみてびっくりしました。税理士は関東信越国税局の中に税理士の監理係がありますが、公認会計士は証券局の企業財務課の中に公認会計士係があります。即ち、三國谷課長は公認会計士にとっては、大事な重要な人であったわけです。公認会計士協会が開く例えばサンケイホールとかヤマハホールでの1,000人規模の研修会の最初の挨拶は財務課長です。優秀なキャリアは出世するというのが何か身近に感ぜられました。

II 大蔵省の組織

(1) 最近テレビ等で大蔵省本省の入口がよく放映されています。職業上秘密保持がありますので、具体的なことは言えませんが、10年以上前のこと、何回か仕事（カバン持ち）で証券局等に行きました。例えば50億円超の増資等する会社は有価証券届出書を大蔵省本省（規模が小さいと大手町の関東財務局）に提出しなければならないきまりがあります。公認会計士はそれが適正か監査しているわけです。正しく監査しているか大蔵省よりヒアリングが行われます。テレビで写っている部屋のドアの向こう側で行われました。木製のドアを開けるとついたてがあり、机が並び壁を背に役席が座っておられました。その机の上とか両袖には書類が山になっていました。

(2) 本省の一階の右に売店があり、景気付けのため酒でもと冗談を言いながら缶コーヒーを飲んで行きました。

ということで、公認会計士にとっては証券局は緊張するところでもあります。従って、最近テレビに出ておられる元松野証券局長も講演会とか雑誌とかで又、先日北ロータリーでメーキャップした東京ロータリークラブで同じテーブルに元角谷証券局長（現中小企業金融公庫総裁）がおられ雲の上の人と同席し緊張しました。

元角谷証券局長が三条は京都の三条ですかと聞かれたのでホットしました。後日談ですが、中小企業金融公庫新潟支店の担当者にこの話をしたら、元角谷証券局長はトップで大蔵省に入省した超エリートとのことでした。

それにしても、東京ロータリークラブはすごいと実感しました。米山会長等役員方東京ロータリークラブへつれていって下さりありがとうございました。